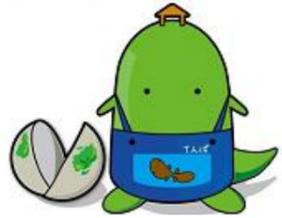


山佐交流センターだより

2018年（平成30年）9月号

発行日 平成30年8月20日

発行 山佐交流センター TEL(FAX) 35-0129



上山佐のイメージキャラクター「てんぼごん」

交通事故の無い地域をめざして

7月22日、上山佐輪友会（会長：山根慎さん）主催による交通安全教室が開催されました。

講師は広瀬駐在所の石和田巡査長。連日の猛暑の中でしたが38名の方が参加されました。

年々変わる交通法規や高齢化を意識した内容が中心の講義で、参加書全員が最後まで熱心に耳を傾け、交通安全に対する意識を一層深めることができた有意義な教室となりました。



8ミリクラブの貴重な映像 よみがえる

昭和50年代に活動された山佐公民館の8ミリクラブ、今回そのフィルムをDVD化しました。

フィルムは全部で10本、総時間は約3時間15分です。内容は運動広場や簡易水道の竣工式、体育大会や盆踊りの様子などを写したものです。

他にも、神社の遷宮、お寺の晋山式、小学校の開校100周年記念式典などの映像もあり、今となっては当時を知ることができる貴重な財産であると言えます。



今後色々な機会をとらえ、地域の皆さんにご覧いただきたいと考えています。

当面「見てみたい。」と思われる方は、時間や機械の都合を調整して、ご覧いただきたいと考えていますので、交流センターにご相談ください。

左の写真は8ミリフィルムに記録されていた、昭和57年のくにびき国体開会を前にした、上山佐地内（仙田芳弘さん宅下の交差点付近）を走る国体炬火（きょか）リレーの様様。



夏の夜空 華麗に彩る

7月28日、山佐ダムキャンプ場祭りが開催されました。主催は山佐ダム体験交流施設管理組合（会長：福岡勝巳さん）。

当日は台風接近で空模様が心配されましたが、雨や風もなく多くの来場者が焼肉の七輪を囲み、にぎやかに夏祭りを楽しみました。

また今年還暦を迎える山佐中学校の同級生の皆さんが、その記念として



寄付を集め資金提供されたため、例年がない数の花火が上がることになりました。

来場者からは花火が上がるたび大きな歓声があがっていました。

（写真提供：小林泰久さん）

未来に伝えよう 伝統ある盆踊り

今月15日、上山佐地区盆踊り大会を行いました。雨が予想される天気であったため、体育館での開催となりました。

団体参加は14チーム、審査の結果は次のとおりです。1位：森口川ちゃんず。2位：待合B、3位：上口B。特別賞（努力賞）：高木A、同（暑かったで賞）：宮内、同（かっこ良かったで賞）：のんたん（下明）、今年は新たな試みとして、各自治会に依頼して盆踊りや夏に関係するような絵



を描いていただき、これを行灯にして会場入口付近に展示しました。伝統のある盆踊、色々な工夫をしながら後世に伝えていきたいと考えています。引き続き地域の皆さんのご協力をお願いします。

敬老会、交流センターで開催

今年の敬老会は9月16日（午前10時45分開会）に開催します。該当者は上山佐に住所を有し昭和19年4月1日以前にお生まれになった方で、各自治会長さんに参加取りまとめを依頼中（8月26日締切）です。楽しい催しにしたいと考えています。多数ご参加ください。

9月	地域行事・交流センター行事などの予定
1 土	珠算教室
2 日	
3 月	健康体操、珠算教室
4 火	
5 水	胃がん・肺がん検診 てんばこどもクラブ
6 木	健康体操、カラオケサークル てんばこどもクラブ
7 金	てんばこどもクラブ
8 土	珠算教室
9 日	
10 月	健康体操、珠算教室
11 火	
12 水	てんばこどもクラブ
13 木	健康体操
14 金	ミニデイサービスにこここサロ てんばこどもクラブ
15 土	珠算教室
16 日	上山佐地区敬老会
17 月	珠算教室
18 火	
19 水	クロリティ・スカットボール会、 てんばこどもクラブ
20 木	健康体操、カラオケサークル てんばこどもクラブ
21 金	てんばこどもクラブ
22 土	珠算教室
23 日	
24 月	珠算教室
25 火	
26 水	てんばこどもクラブ
27 木	健康体操
28 金	てんばこどもクラブ
29 土	珠算教室
30 日	

（予定は変更になることもあります）

【御礼】

盆踊り大会を屋内で開催したことに関し、高木の須藤幸義様から大型扇風機2台を寄贈いただきました。おかげさまで屋内にもかかわらず、風を感じながらの大会となりました。誠にありがとうございました。

【編集後記】

9月5日には交流センターで胃がん・肺がん検診が実施されます。詳しくは別様で各戸配布される「がん検診等のお知らせ」をご覧ください。

盆踊りが終わるとすぐ実りの秋です。今年は酷暑で体調を崩された方も多いのではないでしょうか。これから始まる収穫作業、お体に気を付けながら、実りの秋を体感していただきたいものです。